

第14回危険物事故防止対策論文
～消防庁長官賞・危険物保安技術協会理事長賞・奨励賞決定！～

「危険物事故防止対策論文」を消防庁との共催により平成26年10月から平成27年1月まで募集し、各賞の受賞者が決定しました。

危険物施設における火災・流出事故発生件数が近年高い水準で推移しており、事故の発生を未然に防止するためには、保安意識の確立が重要なものとなっています。このような状況を踏まえて、危険物に係る事故防止の推進に資することを目的として提案、提言等を募集したものです。

今回応募のあった30編の論文に対し、学識経験者、関係行政機関等の職員で構成される危険物事故防止対策論文審査委員会の委員により厳正な審査を行い、危険物に係る事故防止対策に関する特に優れた論文として消防庁長官賞(1編)を、危険物に係る事故防止対策に関する優れた論文として危険物保安技術協会理事長賞(1編)を、危険物に係る事故防止対策に関する取り組み及び成果等について特に奨励する必要があると認められる論文として奨励賞(2編)の候補を選出し、それぞれ決定されました。

各賞に決定された方々及び論文の題名は別紙のとおりです。おめでとうございます。

なお、各賞に決定された方々に対する表彰式は、平成27年6月8日(月)に開催する「危険物安全大会」において行う予定です。

第14回危険物事故防止対策論文受賞者

消防庁長官賞

木塚 暁喜 氏 (堺市消防局 予防部危険物保安課)
(論文標題)資料等による確認を要する変更工事の届出に係る認定制度の提案
～ 自主保安と効果的な規制のベストミックスによる
石油コンビナート地域の事故防止対策～

危険物保安技術協会理事長賞

永山 幸達 氏 (東京消防庁芝消防署 予防課危険物係)
(論文標題)液面計の不具合に起因した危険物流出事故調査について

奨励賞

勢登 俊明 氏 (山口県総務部消防保安課産業保安班)
(論文標題)時代の流れから考える次世代の人材育成について

紙田 章義 氏
(論文標題)無災害を目指して その考え方